

**自由論題報告 9:00～12:30**

**1. 古代史部会**

**会場:全学教育棟 C13**

- 1) 9:00～9:45 **渡井葉子** (中央大学人文科学研究所客員研究員) 司会: 伊藤早苗 (名古屋大学)  
アケメネス朝ペルシア支配下のバビロニア史料に言及される王家の女性
- 2) 9:55～10:40 **岡田泰介** (高千穂大学) 司会: 栗原麻子 (大阪大学)  
前 411 年政変におけるサモス駐留軍の政治動向
- 3) 10:50～11:35 **小林卓** (名古屋大学・大学院) 司会: 井上文則 (早稲田大学)  
ローマ帝政期のドナウ川周辺諸属州における *publicum portorii* とミトラス教
- 4) 11:45～12:30 **向井朋生** (フランス国立科学研究センター) 司会: 周藤芳幸 (名古屋大学)  
ローマン・アンフォラの「使い方」

**2. 中世史部会**

**会場:全学教育棟 S2Y**

- 1) 9:00～9:45 **飯尾圭司** (名古屋大学・大学院) 司会: 佐々井真知 (中部大学)  
初代ヨーク公エドモンド・オヴ・ラングリー (1341-1402) の人的紐帯  
——中世後期イングランド貴族像の再検討——
- 2) 9:55～10:40 **伊丹聡一郎** (明治大学・大学院) 司会: 宮野裕 (岐阜聖徳大学)  
14-15 世紀ノヴゴロドにおける政治権力と辺境  
——河川賊の領袖アンファル・ニキーチンの活動の分析を中心に——
- 3) 10:50～11:35 **神津智史** (京都大学・大学院) 司会: 佐々木博光 (大阪公立大学)  
ドイツ騎士修道会における巡察現地調査の実態  
——1442-1446 年期プロイセン地方宛総長巡察の事例を中心に——
- 4) 11:45～12:30 **印出忠夫** (聖心女子大学) 司会: 加藤玄 (日本女子大学)  
教会贈与財産の管理と運用——*Rasoli Amici* のシャペルニー (1312 年) をめぐって——

**3. 近世史部会1**

**会場:全学教育棟 C15**

- 1) 9:00～9:45 **長谷部圭人** (早稲田大学・大学院/日本学術振興会特別研究員 DC1) 司会: 齋藤敬之 (南山大学)  
18 世紀フランスにおける種痘論争と「公衆」概念
- 2) 9:55～10:40 **大場はるか** (久留米大学) 司会: 踊共二 (武蔵大学)  
17・18 世紀中欧の「山口の宗論 (1551 年)」の描写  
——ハプスブルク家のカトリック強化政策との関係に注目して——
- 3) 10:50～11:35 **山本浩司** (東京大学) 司会: 正木慶介 (神奈川大学)  
英国チャールズ一世下のグローバル経済・石鹼・ジェンダー
- 4) 11:45～12:30 **日尾裕一** (愛知県立大学) 司会: 大野誠 (愛知県立大学名誉教授)  
18 世紀初頭イギリス帝国と麻・亜麻生産奨励

**4. 近世史部会2・近代史部会1**

**会場:全学教育棟 C23**

- 2) 9:55～10:40 **佐藤円** (大妻女子大学) 司会: 大森一輝 (北海学園大学)  
ヴァージニア植民地に連れて来られた初めてのアフリカ人
- 3) 10:50～11:35 **林孝洋** (日本学術振興会特別研究員 PD) 司会: 北村暁夫 (日本女子大学)  
亡命を生きるパトリオット  
——リソルジメント期におけるイタリア系亡命者の生活世界と政治活動——
- 4) 11:45～12:30 **加藤紗織** (南山大学アメリカ研究センター) 司会: 中野博文 (北九州市立大学)  
20 世紀への転換期における黒人選挙権の重要性  
——アメリカ南部諸州の陪審員制度に関連して——

## 5. 近代史部会2

会場:全学教育棟 C43

- 1) 9:00～9:45 木内翔 (東海中学・高等学校教諭/南山大学・大学院)

司会:今野元 (愛知県立大学)

カトリック教会とイングランド国教会の「間」

——1860-70年代イングランドにおける改宗者・再改宗者による教皇不可謬説批判とイングランド国教会との連帯をめぐって——

- 2) 9:55～10:40 中村好甫 (広島大学・大学院)

司会:前田更子 (明治大学)

19-20世紀転換期イングランド基礎学校における宗教と教育実践

——労働者階級出身者のエゴ・ドキュメントを中心に——

- 3) 10:50～11:35 渡邊容一郎 (日本大学)

司会:板倉孝信 (東京都立大学)

タムワース宣言再考——それはイギリス保守党の出発点だったのか——

- 4) 11:45～12:30 篠崎正郎 (防衛大学校)

司会:飯田洋介 (駒澤大学)

3B政策・3C政策はあったのか

## 6. 近代史部会3

会場:全学教育棟 C35

- ~~1) 9:00～9:45 宮野悠 (明治大学・大学院)~~

~~司会:大津留厚 (神戸大学名誉教授)~~

~~——「ドイツ人」と「チェコ人」の狭間で~~

~~——世紀転換期プラハのドイツ語話者ユダヤ人の自己認識——~~

→諸事情により、今回のご報告を辞退されることになりました

- 2) 9:55～10:40 梶さやか (岩手大学)

司会:橋本伸也 (関西学院大学)

19・20世紀転換期のロシア支配とポーランド貴族

——ヴィリナにおけるムラヴィヨフ記念碑への態度を中心に——

- 3) 10:50～11:35 浅田進史 (駒澤大学)

司会:熊野直樹 (九州大学)

植民地経済論からみたドイツ搾油工業——19世紀末・20世紀初頭を中心に——

- 4) 11:45～12:30 村上宏昭 (筑波大学)

司会:磯部裕幸 (中央大学)

ゲルゼンキルヘン・チフス裁判 (1904年)——疫病をめぐる給水・科学・司法——

## 7. 現代史部会

会場:全学教育棟 S30

- 1) 9:00～9:45 瑞秀昭葉 (東京大学・大学院)

司会:小野寺拓也 (東京外国語大学)

ヴィルヘルム帝政期ドイツにおける男性同士の親密な関係の諸相

——オイレンブルク事件をめぐる市民社会の反応——

- 2) 9:55～10:40 梅田建人 (東京大学・大学院、日本学術振興会特別研究員 DC1)

司会:永島剛 (専修大学)

ロイド＝ジョージの「社会」改革——1911年国民健康保険の政策構想から——

- 3) 10:50～11:35 中辻柚珠 (京都大学非常勤講師)

司会:福田宏 (成城大学)

第一次世界大戦下プラハにおける芸術家たちの自発的支援活動

- 4) 11:45～12:30 浮網佳苗 (同志社女子大学)

司会:並河葉子 (神戸市外国語大学)

戦間期イギリスの消費文化と国際協同組合運動